

## コロサイ書 2章 8-15節「だましごとの教えに注意しなさい」

当時のコロサイでは、様々な異端的考えやユダヤ教の伝統が入り乱れて、間違っただましの教えをしていました。そこで、パウロがそのような教えは、根拠がなく、キリストとは誰であるか、キリストを信じた時何が起こったかを説いています。

### 1. リーディング Reading 聖書を読みましょう

・しるしを付けながら、コロサイ人への手紙 2章 8-15節を読みましょう。

「？」…疑問に思う語句や文章 「！」いいなと思う語句や文章

・なぜ疑問に思ったのか（「？」を付けた語句や文章について）、またどうしてその語句や文章がいいなと思ったのか（「！」を付けた部分について）、自由に分かち合ひましょう。

#### 【コロサイ書 2章 8-15節】

2:8 あのむなしい、だましごとの哲学によってだれのとりこにもならぬよう、注意しなさい。それは人の言い伝えによるもの、この世の幼稚な教えによるものであって、キリストによるものではありません。

2:9 キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。

2:10 そしてあなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらす。

2:11 キリストにあって、あなたがたは人の手によらない割礼を受けました。肉のからだを脱ぎ捨て、キリストの割礼を受けたのです。

2:12 あなたがたは、バプテスマによってキリストとともに葬られ、また、キリストを死者の中からよみがえら

せた神の力を信じる信仰によって、キリストとともによみがえらされたのです。

2:13 あなたがたは罪によって、また肉の割礼がなくして死んだ者であったのに、神は、そのようなあなたがたを、キリストとともに生かしてくださいました。それは、私たちのすべての罪を赦し、

2:14 いろいろな定めのために私たちに不利な、いや、私たちを責め立てている債務証書を無効にされたからです。神はこの証書を取りのけ、十字架に釘づけにされました。

2:15 神は、キリストにおいて、すべての支配と権威の武装を解除してさらしものとし、彼らを捕虜として凱旋の行列に加えられました。

### 2. フォーカス Focus 焦点を絞りましょう

・内容観察：ここにはどんなことが書かれていますか？内容をまとめて自分のことばで言い表しましょう。

・フォーカス：当該聖書がフォーカスしていることは何ですか？（複数可）簡潔にまとめましょう。

### 3. スタディ Study 次の質問を手掛かりにして一緒に聖書を学びましょう

(1) (8 節) なぜ、だましごとである哲学のとりこになってはだめですか？

※「だまし事の哲学」とは、コロサイにあった異端的な思想のことを指しています。パウロは、エペソ人への手紙 5：6でも、「むなしいことばに、だまされてはいけません。」と言っています。

(2) (8 節) 現代でむなしいだまし事の哲学にあたるようなものはありますか？

(3) (9 節) クリスマンであってもノンクリスマンでもキリストの内ではなく、外に満ち満ちた物（魅力的なもの）を探そうとします。仲間がそのような状態にあるとき、どんな言葉をかけることができますか？

(4) (12-14 節) バプテスマとキリストを信じる信仰によって、クリスマンはどのような者から、どのような者に変えられましたか。

(5) (14 節) 債務証書というのは、クリスマンが犯した罪で、信じた時に赦された罪の事を言っていますが、クリスマンの人でまだ赦されていない罪があると思いますか。ノンクリスマンのひとで、罪が赦されたらいいと思っていますか。

(6) (15 節) 「彼らを捕虜として凱旋の行列に加えられました。」とあり、その彼らとはサタンや偽の物や、私たちをしばるあらゆるものという意味です。それらをキリストの下に支配して、捕虜とされたということです。あなた、または、周りで、なにかまだ縛られているようなものはありますか。

### 4. アプリケーション Application 人生に適用しましょう

・この聖書の学びによって新しく知ったことや気づかされたことを自由に分かち合しましょう。